

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	生涯学習応援隊so-so. 39	代表者名	代表 北村 久美子
事業名	あなたの声で地域の物語を届けよう～シニア×オンラインでふるさと学習～		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2021年 5月30日	ネットラジオでの朗読。皆さんにご紹介できるように公開。 以降 30本～3月初旬まで。
6月5日	昨年参加の読み聞かせグループ「日々草」「風ごよみ」「たからばこ」に今年の事業について説明、朗読依頼。→「日々草」「風ごよみ」から5名参加
6月～7月	小中学校への広報チラシ配布 ・丹波市教育委員会へチラシ配布のお願いに行く→承諾いただく（チラシ案OK） ・校長会で担当課から説明 ・印刷・仕分け・各校へ配布 4718枚＋各校予備10枚 夏休み前に配布 ※問い合わせが数件ありましたが、返信メールを返しましたが繋がらず、小中学生の参加は叶いませんでした。
6月24日	社協のありがとうメッセージ協力。市内の前山小学校4年生の活動を撮影。 以降、参加して下さる団体に合わせて撮影→編集しました。
8月3日	県立氷上西高校まちづくり部の顧問に事業の説明と参加依頼。 8月時点では返答がなかったが、事業終了間近に再度の問い合わせあり。 次年度参加したいとの申し出。
8月5日	県立柏原高校放送部へ事業の説明。6名が朗読する作品を選択。 音源がきたのは年が明けてから→編集、公開
9月17日～	今年度の動画公開のスタート。 以降、2022年3月初旬まで制作、公開
10月6日	丹波の森OB大学院から参加希望・・・方言研究班5名参加予定。朗読作品確認
11月18日 12月16日 1月13日 2月17日	朗読講座。丹波市市島町前山の居場所で。1時間程度3名参加。 「朗読」までいかず、健康に役立つ「音読」の域を出なかった。ここから朗読作品に参加される方はおられなかった。
12月1日	朗読グループ「KATA コリーズ」 3名参加
2022年 1月12日	丹波の森OB大学院方言研究班5名の朗読収録
1月20日	丹波篠山市「たきクラブ」 3名朗読参加
3月6日	動画30本公開完了
3月17日	ネットラジオ朗読30本公開完了

<効果と成果>

(公財)兵庫丹波の森協会が発行している「丹波のむかしばなし」を、昨年に引き続き動画として制作、YouTubeサイトに公開。昨年と合わせて60本になりました。朗読に参加していただく方も増え、今年度は地元高校の放送部も参加してくれました。様々な年代の声が聞こえるサイトになりました。

制作は、スマホのLINE機能を使ってリモートで行いました。コロナ禍において安心して活動に参加していただけました。「機械が苦手」「インターネットはわからない」というシニアでも大丈夫！何かを伝えたいという思いが形になりました。

さらに、声だけで丹波に関する物語やコラム、童話などを朗読したネットラジオも、計画数を公開することができました。朗読は健康にいいし、それぞれに物語のイメージを表現できる素晴らしい活動です。今後も題材を考えながら続けています。「丹波のむかしばなし」は全119話、あと半分です！

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	450,000
参加費	6,000
自己資金	26,332
合計	482,332

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	人件費	235,500	235,500
	謝金	85,500	85,500
	旅費交通費	8,720	8,720
	その他 (使用料、印刷代等)	71,470	39,470
	小 計	401,190	369,190
間接経費 (一般管理費)		81,142	80,810
合 計		482,332	450,000